

## AI時代の教育学会 2025（令和7）年度事業計画

1. 学術論文誌の発行と会員の作成した論文の審査  
原則年2回論文誌をWebで発刊し、学会員の学術論文作成を促進すると共に、編集委員会と査読委員により会員の作成した論文を審査する。  
素早い論文査読を行うため、2名の査読者が2カ月以内に採否判定を行う。
2. 全国大会の開催  
全国の学校の教員を主な対象として、年1回全国大会を開催する。本年度は9月27日（土）札幌国際大学で開催する。
3. 研究会、委員会、専門研究グループ等の開催
  - (1) 年2回「研究会」を開催する。本年度1回目を6月に開催する。2回目を2月～3月に開催する。
  - (2) 定例の編集、年次大会、研究会、広報・企画の各委員会に加え「コンピュータサイエンス」、「生涯知能教育」、「デジタル教科書」や「未来探究」専門研究グループ(SIG)のSIG委員会でAI時代の教育に関する諸課題（政策検討、AI倫理、情報教育など）についての調査研究を原則Zoom会議形式で行う。
4. ニュースレター及び図書の発行と販売  
年6回公益財団法人学習情報研究センター発行の「学習情報研究」誌に、学術論文（抄録等）、実践研究報告や学会からの連絡事項（論文執筆要領）などを掲載する。メルマガによるニュースレターの発信や、図書の発行を適宜実施する。
5. 国内及び国外の関係学会・機関・団体等との研究交流  
国内及び国外の関係学会・機関・団体等からなる相互会員を募り、連絡及び協力を図る。
6. その他  
AI時代の教育研究に関し必要と認められる事業を行う。

以上

## 2025年度収支予算書

### AI時代の教育学会

< 収 入 >

(単位：円)

	予算額 (A)	前年度予算 (B)	増減	備考
賛助会費	630,000	1,860,000	-1,230,000	東京書籍3万円、株式会社ラック9万円、ネットラーニング30万円、理想教育財団6万円、富士通3万円、大日本図書3万円、スズキ教育ソフト3万円、光村図書出版3万円、ビズアップ総研3万円
年次大会賛助	150,000	0	150,000	協賛金 3万円×5社
学会員会費	399,000	800,000	-401,000	令和6年度正会員(6000円)119名、準会員(3000円)14名。令和7年度は、準会員を廃止し、正会員会費を3000円とする(133名)
繰越金	4,301,000	4,075,000	226,000	
合計	5,480,000	6,735,000	-1,255,000	

< 支 出 >

	予算額 (A)	前年度予算 (B)	増減	備考
論文誌発刊費	10,000	10,000	0	
年次大会・総会	230,000	230,000	0	
研究会費用	100,000	100,000	0	
専門研究グループ (SIG) 費用	200,000	200,000	0	5万円×4 (コンピュータサイエンス、生涯知能教育、国際懇話、未来探求)
理事会	15,000	15,000	0	
学情誌購入配布	0	714,000	-714,000	学情誌購入配布希望者は、学習情報研究センター研究会員(6000円)に登録する
サーバー、ZOOM年間契約料	118,000	165,000	-47,000	サーバー90,000円、zoom28,000円
学会事務局運営費	700,000	1,000,000	-300,000	人件費439,614 (@1163×378h) 管理費260,386
予備費	4,107,000	4,301,000	-194,000	ホームページメンテナンス委託費含む
合計	5,480,000	6,735,000	-1,255,000	

< 収支差額 >

	予算額 (A)	前年度予算 (B)	差額 (A-B)	備考
当期収支差額	0	226,000	-226,000	
前年度繰越金	4,075,000	4,075,000	0	
次年度繰越金	4,075,000	4,301,000	-226,000	